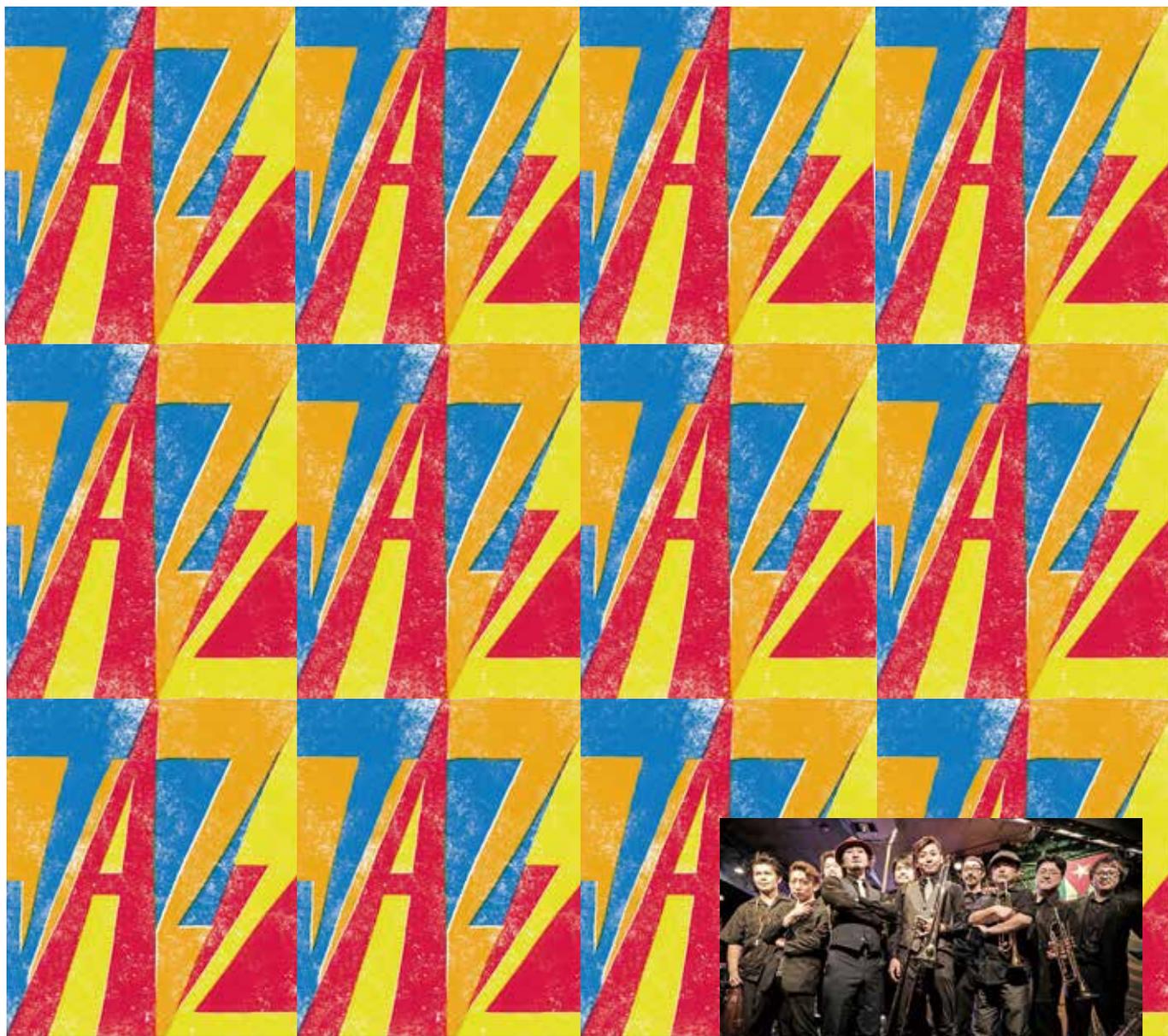


# かわさき アートニュース



Vol.268

2018年10月号



## CONTENTS [目次]

02 | 特集 かわさきジャズ2018

人も、街も、ジャズで楽しくつながろう!

インタビュー: 福本純也さん(ピアニスト、作編曲家)

04 | 音楽 ミューザ川崎シンフォニーホール

07 | 歴史・文化 東海道かわさき宿交流館 08 | イベントレビュー

10 | 美術 市内ギャラリー情報 13 | 演劇 アルテリオ小劇場

14 | 映画 アルテリオ映像館



かわさきジャズ2018 ジャズは橋を架ける

Kawasaki  
Jazz 2018

# 人も、街も、 ジャズで楽しくつながろう!

インタビュー／福本純也さん(ピアニスト・作編曲家)

他に類を見ない大規模都市型ジャズ・フェスティバル『かわさきジャズ』が、今年もいよいよ開幕します。市内各所で3つのミッション「音楽公演」、「地域連携」、「人材育成」を軸とした多彩なプログラムが展開される10日間。ジャズの初心者から達人まで、また、様々な年代の方に楽しんでいただき、ジャズを通じた出会いや街の賑わいを生み出すことを目指しています。今回は、そうした志を同じくし、最も多くのプログラムにご出演いただく川崎市在住のピアニスト・作編曲家、福本純也さんにお話を伺いました。

## 体育会系から音大へ

### ロック→クラシック→ジャズ→ラテン

——昨年のかわさきジャズでは「ラテンジャズ」について講義をされたことが記憶に新しい福本さんです。川崎市ご出身そうですね。

はい、生まれも育ちも宮前区です。小さい頃は近所のおばちゃんにピアノを習っていた程度で、サッカーやスイミングなど運動ばかりやっていました。多摩高校の軽音部ではロックバンドを組んでギターや歌を担当したのですが、オリジナル音楽を作ろうとした時に、どうやって転調するか分からなかったんです。僕は結構頭で考えるタイプなので、和音の仕組みを知りたかった。ちゃんと学ぶならクラシックからやるべきなのかなと思い、洗足学園音楽大学・作曲科に入り、クラシックを勉強しました。

### ——そこからどうしてラテンジャズに?

クラシックの作曲は、現代音楽というジャンルに足をつかまなきゃならないのですが、現代音楽には作り手にしか分からない世界があって、音だけ聴くとそれはなかなか伝わりません。僕は机の前で悶々と曲を作るのも少し苦手で。そんな頃にジャズの即興演

奏に出会い、自由で楽しそうな感じにはまってしまう。さらに、留学先でラテン音楽と出会ったとき「ああ、すごい。なんだこれは」とリズムの面白さに感動して、そこからラテンを必死に練習・勉強するようになりました。僕はとにかく楽しそうなことができるようになりました(笑)

## ジャズ好きのおすすめは失敗する!?

——「ジャズがよく分からない」人はどうしたらいいでしょうか?

起りがちなことなんですが、ジャズ好きな人に「どんなジャズがかっこいい?」と聞いてCDとか教えてもらおうと大体失敗するんですよ。コアなジャズが好きで、例えば団塊の世代は、ジャズの発展をリアルタイムで聴いていたので、小難しいジャズを聴いても違和感がない。でも、馴染みの薄い人にとっては、基本をすっ飛ばしたものをいきなり聴かされても分からなくて当然です。そこで懲りずに幅広く聴いてほしいですね。ボサノバやラテンジャズ、フュージョン(ロックとジャズが合体したような音楽)なんかは聴きやすいかもしれません。かわさきジャズはコアなものばかりじゃなく、いろんな音楽が揃っているので、きっと好きなジャズが見つかると思いますよ。

## そもそもジャズとは?楽譜はある?

ジャズというと、一般的には1950~60年代の「ビバップ」「モード」といったモダンジャズスタイルを指すことが多いのですが、ジャズミュージシャンからすると、定義自体はかなりふわっとしています。1960年代以降、ジャズに様々な音楽を取り入れる新たな動きが活発になり、フュージョン、ラテンジャズ、スムースジャズなど数々のジャンルが確立しまし



新鋭サルサバンドが誘うラテンジャズの世界  
(2018年2月 演奏:オルケスタ・レグルス)

た。簡単に言えば、その動きに収集がつかなくなり、もはやジャズミュージシャンがやりたいことをやってる、というのが今のジャズ界なんです。共通しているのは即興演奏があるところ。それぞれ違う名前も付いてもう特定するのは難しいですが、全部ひっくるめてジャズなのかなと僕は思っています。

楽譜は、ジャンルにもよりますが、あってないような感じですね。全てが即興なのはフリージャズというジャンルです。大体のジャズは曲の枠組みの中に、テーマといわれる主旋律があり、何小節かで1周しその中で即興演奏をするという感覚なんですよ。気が済むまで回り、もういいかなと思ったら合図を出して終わるんです。

ジャズの魅力はやっぱりライブでの即興演奏。特に僕が好きなのは、ソロをとっている人を中心に皆で刺激し合い大きなエネルギーのようなものを作り出しワーッと盛り上がっていくところ。最高に気持ちいいです。

## 川崎にラテンの熱風が吹く!

——福本さんもご出演される音楽公演「オルケスタ・レグルス~踊れない?だからどうした!聴けば心が踊り出す」は、そんなジャズの魅力を味わうのにぴったりです。

オルケスタ・レグルスは、リーダーのトロン



## プロフィール

福本純也 Junya Fukumoto

川崎市宮前区出身・在住。洗足学園音楽大学作曲科卒業。米パークリー音楽大学パフォーマンス科卒業。ジャズ/ロック/ブルース/ラテン音楽/クラシック音楽/と幅広いジャンルの音楽に精通し、現在はジャズとラテン音楽の両方を弾きこなすピアニストとして活動中。演奏技術だけでなくその奇想天外な作曲能力は音楽家からも絶大な信頼を得ている。サルサバンド「オルケスタ・レグルス」メンバー(Key,Cho)「かわさきジャズ2017」ジャズアカデミー講師抜擢された。ワールドJAZZバンド「Boylston Jazz」リーダー/プロデューサーとして、これまで日本・アジア・東ヨーロッパで様々なジャズフェス出演を含め100公演以上で熱演。4枚のCDアルバムをプロデュースし出版。また次世代育成・地域貢献事業として趣向を凝らした「ファミリー-JAZZコンサート」に積極的に取り組んでいる。



小学校でのワークショップ(2017年10月 演奏:伊波淑、福本純也)



ファミリーJazzコンサート(2017年7月 演奏:Boylston Jazz)

ボーン・島田直道を中心に、ラテン分野で活躍する10名が集まり2016年に結成したサルサバンドです。

このバンドの楽しさは、大人数でバーンとやる場所。人数が出せるエネルギーと音は迫力があります。サルサはパーカッションが3人(コンガ、ボンゴ、ティンバレス)いて、ドラムはいません。そこにピアノとベースが絡み合っただけで独特のリズムを作り出し、さらに管楽器(トランペット2本、トロンボーン、バリトンサクソ)にメインボーカルとコーラスが加わることで厚みあるサウンドになります。

## 体が自然に動く感覚が味わえる

——副題がまた面白いですね。

どんなライブにしたいかを話し合う中で出てきた50個ほどの中から選びました(笑)サルサという、ダンスミュージックなのでライブに行ったら踊れないとダメ、みたいな先入観がありますが、全くそんなことはありません。聴いていると体が自然と動く、そんな楽しさを知って欲しいです。

——昨年、ラゾーナ川崎プラザ・ルーファ広場でのライブは、小雨の中でしたが「もう傘なんていいや」という感じで大盛り上がりでした。

今回はオールスタンディング(※会場はラゾーナ川崎プラザ5階・ラゾーナ川崎プラザソル)なので、後ろの方で固まってないで、みんなで盛り上がりましょう!一歩前に出たら、全然違う世界が見えますよ。

## 曲への思い入れが希薄な今こそライブを

——ライブの醍醐味を教えてください。

CDと生演奏って全然違うんですよ。ライブは、全ての音が独立して聴こえて、空間が音で埋まってるような感じが味わえます。また最近は、CDが売れずスマホでストリーミングする人も増えていますが、CDだったら10曲くらいしか入ってないので何度も同じ曲を聴くことになるのですが、ストリーミングだと無限にある曲をなんでも手軽に聴けてしまうので、一曲に対する思い入れが無くなっていきます。僕の考えですけど、そうやって音楽に対する意識がよりBGM的なものになっていくと、ライブにも行かなくなってしまうんじゃないか

と思います。そうした流れは変えていきたいです。

それに、ライブだと視覚でも楽しめますよね。ミュージシャンの動きや表情、アイコンタクトとか。実は、ハプニングはしょっちゅうあって(笑)即興は間違えたらダメという世界ではないので、意図しない音が出たら、じゃあその音使ってみようという発展の仕方もある。全員で苦笑いになって会場が笑顔に包まれるときもある。みんなの気分がどんどん高揚していけば、それだけでもう楽しいじゃないですか。

## 柔軟な子どもたちの刺激に

——さらに人材育成プログラムとして「保育園での音遊び♪」、「小学校でのワークショップ」にも出演されますね。

保育園では簡単な楽器作りと40分のコンサートをします。手遊び歌、アレンジの聴き比べ、楽器で親子一緒に参加してもらってコーナーもあります。

また、小学校ではバンドを取り囲むような形で鑑賞・参加してもらいます。意識しているのは、授業では体験できない音楽の楽しさを伝えること。知らなかった音楽を好きになって聴き始めるとか、演奏してるのが楽しかったからピアノを弾いてみたいとか、何かしら刺激になりたいと思ってやっています。

嬉しいことに、こういったコンサートの要望が増えていて、機材も全部持っていきますので、今後も色々なところで演奏させていただきたいですね。ジャズって夜の大人の楽しみのような印象もあると思うんですが、ぜひ子どもたちに聴いてほしいと思っています。

## 珍しい3世代向けコンサート

——プレ期間の9月には、地域連携プログラムとして「3世代」が楽しめるコンサートも開催いただきます。※インタビューは8月時点

そちらの企画は「Boylston Jazz」というバンドで演奏します。僕はみんなでワイワイするのが好きなので三世代で暮らしているのですが、シニアと幼児って結構仲良しですね。じゃあ皆一緒ならもっと楽しくなるんじゃないか?と思って、いつもの0歳からのコンサートにシニア層も加えて企画しました。曲は「ドレミの歌」「キラキラ星」など誰もが知

ている曲にリズムを加え、あえて難しいコードで遊びつつ、だけど難しく聴こえないように気を付けながらアレンジしています。最初からバンッとやっちゃえば意外と子どもは「そういったもの」として受け入れてくれるので、彼らの音楽の土壌をどんどん耕していけたら。そのほかにも、世代を超えて触れ合え楽しめるよう工夫していく予定です。

## 想いはかわさきジャズと同じ音楽で地域を盛り上げる

——最後にメッセージと抱負をお願いします。

僕自身、生まれ育った町で演奏する機会をいただきとても嬉しいですね。聴く人あってこそなので、ぜひ気軽に、いっぱい聴きにきてもらえたら。そして、聴いて楽しかったらぜひ音楽をやってみて欲しいですね。

かわさきジャズのテーマ「ジャズは橋を架ける」のように、一部の人が楽しむだけでなく、いろんな人が同じ場所に集い地域を盛り上げていく、そんなことを実現できればいいんじゃないかと思っています。僕はまさに同じ気持ちで音楽をやっているんで、それを応援したいし、その中で知り合いたい。人と人の出会いが音楽になっていくような。そして、街がいい感じにつながっていくといいなと思っています。

### 公演概要

Information

### オルケスタ・レグルス

～踊れない?だからどうした!

聴けば心が踊り出す

2018.11.14(水)19:00開演

[会場]ラゾーナ川崎プラザソル ※アクセスはP9掲載

[出演]オルケスタ・レグルス

島田直道(Leader / Tb)、  
Yascotti(Vo)、津島周平(Timbal)、  
荒川“B”琢哉(Conga)、  
内山永人(Bongo)、奥澤大輔(Tp)、  
五反田 靖(Tp※サポートメンバー)、  
渡辺将也(Sax)、福本純也(Key)、  
松永 敦(B)

[料金]全席自由 3,500円(スタンディング)

※中学生以下無料 ※後方に座席ご用意あり

### かわさきジャズ2018

～ジャズは橋を架ける～

11.8(木)～18(日)

<http://www.kawasakijazz.jp/>

かわさきジャズ

検索

チケット  
好評  
発売中

ミュージザ川崎シンフォニーホール おすすめ公演情報



原田慶太楼



木嶋真優

ミュージザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団  
名曲全集第142回

[日時] 11月11日(日) 14:00開演

[出演] 指揮: 原田慶太楼  
ヴァイオリン: 木嶋真優

[曲目] ジョン・アダムズ: ショート・ライド・イン・ア・ファスト・マシーン  
コルンゴルト: ヴァイオリン協奏曲 ニ長調  
ドヴォルザーク: 交響曲第8番 ト長調

[チケット] S: ¥6,000 A: ¥5,000 B: ¥4,000 C: ¥3,000  
当日学生券(25歳以下の学生) ¥1,000



フランツ・ウェルザー＝メスト指揮  
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

二人の名手が奏でるブラームス  
オペラを知り尽くした練達によるワーグナー  
チケット残り僅か! 良いお席はお早目に

[日時] 11月15日(木) 19:00開演

[出演] 指揮: フランツ・ウェルザー＝メスト  
ヴァイオリン: フォルクハルト・シュトイデ  
チェロ: ペーテル・ソモダリ

[曲目] ドヴォルザーク: 序曲「謝肉祭」  
ブラームス: ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲 イ短調  
ワーグナー: 楽劇「神々の黄昏」～  
舞台祝祭劇「ニーベルングの指環」第3夜から抜粋(ウェルザー＝メスト編)

[チケット] S: ¥35,000 A: ¥30,000 B: ¥25,000(僅少) C: 売切 D: 売切  
※1回のお申込みにつきおひとり様4枚までご購入いただけます。



フランツ・ウェルザー＝メスト



フォルクハルト・シュトイデ



ペーテル・ソモダリ

マリス・ヤンソンス指揮  
バイエルン放送交響楽団

黄金時代を迎えた名コンビ 壮大な音の渦に酔いしれる!

[日時] 11月25日(日) 18:00開演

[出演] 指揮: マリス・ヤンソンス

[曲目] ドヴォルザーク: 交響曲第7番、  
ストラヴィンスキー: バレエ音楽「春の祭典」

[チケット] S: ¥30,000 A: ¥25,000 B: ¥21,000  
C: 売切 D: ¥売切

※1回のお申し込みにつきおひとり様4枚までご購入いただけます。



マリス・ヤンソンス



モーツァルト

歌劇  
全4幕

# フィガロの結婚

- 演奏会形式
- 原語上演
- 日本語字幕付き

ダ・ポンテ三部作 ここに完結!

2018年 **12月7日** ●金 18:30開演  
(17:45開場/22:00終演予定)

会場: ミューザ川崎シンフォニーホール  
Muza Kasawaki Symphony Hall

2018年 **12月9日** ●日 13:00開演  
(12:30開場/16:30終演予定)

会場: サントリーホール  
Suntory Hall

**東京交響楽団**

Tokyo Symphony Orchestra

指揮/ハンマーフリーゲル: **ジョナサン・ノット**

Conductor/Hammerflügel: Jonathan Nott

バルトロ/アントニオ/演出監修: **アラステア・ミルズ** Production Supervision/ Don Bartolo/Antonio: Alastair Miles

フィガロ: マルクス・ウェルバ  
Figaro: Markus Werba

スザンナ: リディア・トイシャー  
Susanna: Lydia Teuscher

アルマヴィーヴァ伯爵: アシュリー・リッチズ  
Count Almaviva: Ashley Riches

アルマヴィーヴァ伯爵夫人: ミア・パーション  
Countess Rosina Almaviva: Miah Persson

ケルビーノ: エイブリー・アムロウ  
Cherubino: Avery Amereau

マルチェリーナ: ジェニファー・ラーモア  
Marcellina: Jennifer Larmore

バルバリーナ: ローラ・インコ  
Barbarina: Laura Incko

バジリオ/ドン・クルツィオ: アンジェロ・ポラック  
Basilio/Don Curzio: Angelo Pollak

合唱: 新国立劇場合唱団  
Chorus: New National Theatre Chorus

6 土 モーツァルト・マチネ 第35回 指揮:ユベール・スターン 管弦楽:東京交響楽団 <オール・モーツァルト・プログラム>交響曲 第38番 二長調「ブラハ」/交響曲 第34番 ハ長調 全席指定 ¥3,500 U25(小学生~25歳) ¥1,000

6 土 マーラー祝祭オーケストラ第16回定期演奏会 指揮:井上喜惟 ゲストコンサートミストレス:久保田巧 管弦楽:マーラー祝祭オーケストラ シューマン:交響曲第4番二短調(マーラー編曲版)/R.シュトラウス:交響詩「英雄の生涯」 全席自由 ¥2,000

7 日 東京交響楽団 川崎定期演奏会 第68回 指揮:大井剛史 ピアノ:阪田知樹 深井史郎:架空のバレエのための三楽章/早坂文雄:ピアノ協奏曲/小山清茂:弦楽のためのアイヌの唄/伊福部昭:シンフォニア・タプカーラ

8 月祝 ミューザ川崎市民吹奏楽祭2018《第1部》 川崎市内小学校・中学校・高等学校吹奏楽団、高津区地区合同吹奏楽団 前売券¥700/当日券¥800

8 月祝 ミューザ川崎市民吹奏楽祭2018《第2部》 川崎市内小学校・中学校・高等学校吹奏楽団 川崎市選抜合同吹奏楽団 川崎ウインドオーケストラ 川崎ウインズ 前売券¥700/当日券¥800

9 火 東京交響楽団ファンタスティック・オーケストラ~みんなで集えるコンサート 指揮:円光寺雅彦 管弦楽:東京交響楽団 ヴァイオリン:大谷康子 小室昌広 編:ディズニーのメロディによる管弦楽入門/マスネ:タイスの瞑想曲/サラサーテ:ツィゴイネルワイゼン/ボロディン:だったん人の踊り 他

13 土 MASUO 10th CONCERT 指揮:松林慧 管弦楽:MASUO パイプオルガン:大木麻理 ベルリオーズ:「ローマの謝肉祭」序曲/ビゼー:「アルルの女」第2組曲/サン＝サーンス:交響曲第3番「オルガン付き」

14 日 ミューザ川崎ホリデーアフタヌーンコンサート2018後期 「ウィーンのカルテット」ウィーン・ニコライ弦楽四重奏団 ハイドン:弦楽四重奏曲第77番 ハ長調「皇帝」/モーツァルト:弦楽四重奏曲第15番 二長調/ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第8番「ラズモフスキー第2番」ホ短調 ※当初発表より曲目が変更となりました

16 火 JFE Presents MUZAランチタイムコンサート VIVA BOLÉRO! ~音が描く物語~ オルガン:勝山雅世 打楽器:前田啓太 コシュロー:シャルル・ラケの主題によるボレロ 他

16 火 JFE Presents MUZAナイトコンサート60 VIVA BOLÉRO! ~音が描く物語~ SS指定席¥2,000/自由席¥1,000

20 土 混声合唱団「樹林」第23回定期演奏会 指揮:辻 秀幸 管弦楽:東京バッサ・カンタータ・アンサンブル ソプラノ:佐竹由美 アルト:加納悦子 テノール:辻 裕久 バリトン:黒田 博 ヘンデル:「メサイア」

21 日 ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集 第141回 指揮:ダン・エッティンガー メゾ・ソプラノ:エドナ・プロホニク ワグナー:ヴェーゼンドルク歌曲集/ベルリオーズ:幻想交響曲

24 水 エディタ・グルペローヴァ 日本最後のリサイタル ソプラノ:エディタ・グルペローヴァ ピアノ:ペーター・ヴァレントヴィッチ 曲目未定

25 木 公演予定 26 金 公演予定 27 土 公演予定

28 日 TAMA 21 交響楽団 第25回定期演奏会 指揮:井崎正浩 オルガン:森武靖子 ラヴェル:古風なメヌエット/ラヴェル:ラ・ヴァルス/レスピーギ:交響詩《ローマの噴水》/サン＝サーンス:交響曲第3番「オルガン付き」

29 月 公演予定 30 火 公演予定

MUZA マークの付いた公演はホール主催または共催です。ミュージア川崎シンフォニーホール(044-520-0200)までお問合せ下さい。また、託児サービスのご用意がございます(一部、例外のある公演もございます)。東響 マークの付いた公演はTOKYO SYMPHONYチケットセンター(044-520-1511)でもご購入いただけます。チケット マークの付いた公演は、ミュージア川崎シンフォニーホール・チケットセンターにてお取り扱いしております。友 マークの付いた公演は、ホール友の会会員割引がございます。(セット券を除く) 残席状況はお問合せ下さい。売切れの際はご容赦下さい。



# 東海道かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN



休館日：毎週月曜日。月曜が祝日の場合は、翌日が休館。

## 江戸時代の粋に遊ぶ その34

### 「水芸」～よみがえる松旭齋天勝の水芸～

我が国、固有の伝統奇術【和妻】より【水芸】をご披露します。  
江戸時代より継承された日本人ならではの幽玄な世界をお楽しみください。

日時：10月20日(土)14時開演(13時30分開場)

料金：1,500円(税込)

定員：先着80名(自由席・事前予約不要)

会場：東海道かわさき宿交流館4階 集会室

出演：松旭齋正恵 ほか



## 3階企画展示

### 市内交通の歴史

#### かわさきを走った陸蒸気、電車、市電、バス、トrolley

日時：開催中～10月21日(日)9時～17時

※ご好評につき会期を延長いたしました。

料金：無料

会場：東海道かわさき宿交流館3階 企画展示室



川崎駅前 昭和35年頃

#### 展示－宿場時代の川崎(2階)

江戸時代の川崎宿の歴史や当時の情報があります。  
旅人の衣装を着て記念撮影もできます。



#### 展示－江戸から現代へ(3階)

明治以降の川崎市の歴史や、ゆかりの人物などの展示  
があります。



**貸館案内** 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が必要です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4

TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314

<http://www.kawasakishuku.jp/>

【アクセス】京急川崎駅より徒歩約6分、

JR川崎駅中央東口から徒歩約10分、北口東から徒歩約10分



## フェスタサマーミュージザKAWASAKI2018

川崎の夏の風物詩としてすっかり定着した「フェスタサマーミュージザKAWASAKI」。7月21日から8月12日の23日間にわたり、首都圏10のオーケストラ、市内の2つの音楽大学などによる公演が繰り広げられました。(ミュージザ川崎シンフォニーホール)

### 7/21 東京交響楽団 オープニングコンサート



毎年恒例となった、開幕を告げるファンファーレの後は、ゲストにジャズ・ピアニストの大西順子をはじめとする豪華ゲスト陣を迎えての「ラブソニー・イン・ブルー」。後半はバーンスタインの「ウェスト・サイド・ストーリー」より「シンフォニック・ダンス」で渾身と聴かせました。

ジョナサン・ノットの指揮も満員御礼の観客を前にますます冴えわたる開幕となりました。

### 7/28 サマーナイト・ジャズ

台風による荒天のため一時は開催が心配されましたが、1000名以上のお客様にご来場いただくことができました。



トロンボーンの中川英二郎氏を中心としたセッション、そしてゲストにボサノヴァの小野リサ氏を招いてのステージは嵐を吹き飛ばすような丁々発止の大熱演で会場は大盛り上がり。さらには前回まで出演していた佐山雅弘氏(ピアノ)もサプライズで登場、大満足の一夜でした。

### 8/3 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

珍しい「オール・サン＝サンス・プログラム」という、マエストロ川瀬の意気込みを感じるプログラム。なかなか聞く機会の少ない歌劇「サムソンとデリラ」バックナールで始まりましたが、1曲目からすでに気合十分の音響で聴衆を沸かせます。交響曲第3番「オルガン付き」では、神奈川フィルとミュージザホールオルガニストの大木麻理が互いに共鳴し合う、大熱演となりました。



### 8/4 NHK交響楽団

名匠パーヴォ・ヤルヴィのもとで研鑽を積んでいる若干26歳・熊倉優の首都圏デビューは見事大成功!20代とは思えない深慮のショスタコーヴィチ「交響曲第10番」には、観客のみならず、オーケストラ団員からも惜しめない称賛が寄せられていました。コンサートマスターの篠崎史紀が、まるでわが子の舞台を見守るような慈愛に満ちた眼差しを向ける様子も、とりわけ印象に残りました。



### 8/11 鈴木雅明パイプオルガン・リサイタル「真夏のパッサカリア」

毎年人気を博している、オール・パッサ・プログラムのオルガン公演。恒例のロビーコンサート「オルガン・カフェ」に始まり、有名すぎると言ってもよい「トッカータとフーガ 二短調」や「羊は、たしかに草を食み」などはもちろん、ソプラノ澤江衣里さんを迎えてのカンタータやアリアは、パッサカリアを聴くすがすがしい喜びに満ちあふれていました。鈴木雅明自身による解説も軽妙な語り口で、観客の心をひきつけました。



### 8/12 東京交響楽団 フィナーレコンサート



オープニングコンサートでも取り上げたバーンスタインは生誕100年の節目の年ということで、フィナーレもアメリカ音楽特集。滅多に聞けないジョン・ウィリアムズの「チューバ協奏曲」ではミュージザ・ソリスト・オーディション合格者の田村優弥が、楽器の印象を覆すような軽々とした超絶技巧で魅せました。後半はバーンスタイン「キャンディード」を幸田浩子・中川晃教のソロで。アンコールに「トゥナイト」も飛び出し、煌びやかな幕引きとなりました。



好評だった「ほぼ日刊」情報誌



夏らしい「限定」ラムネをお供に♪



若手演奏者たちによる無料演奏会も



東芝未来科学館との夏ラボ!



写真家・堀田正矩追悼展

## 川崎市アートセンター 夏休みワークショップフェスティバル2018

川崎市アートセンターでは、毎年夏休みに、さまざまなワークショップ体験ができるフェスティバルを開催しています。応募が定員を上回る企画もあるほどの人気ぶり、今年も子どもから大人まで約150名の参加者が、演劇や映像づくりに親しみました。

### ミュージカルワークショップ ことばのワークショップ

小劇場では2つのワークショップを行いました。一つ目は小学生40名が参加した「ミュージカルワークショップ」。学校の友だちとは違う新しい仲間と一緒にミュージカルに挑戦し、5日間で一つの作品を完成させました。「身近にあふれるミュージカル」をコンセプトに、日常を描くストーリーで、講師が書いた台本に加え、参加者自身で歌詞と振りを作るシーンもあり、オリジナリティ溢れる一作となりました。二つ目は小学1年生から67歳までが参加した「ことばのワークショップ」。谷川俊太郎の詩をテキストに各々が好きな詩を選び、読むだけでなく動きをつけて表現することをしました。また個人作品以外に全員での群読や詩に歌がついた作品にも取り組みました。幅広い世代のコミュニティとなったことばのワークショップは、大人も子どももお互い刺激のある時間となりました。



◎関口淳吉

(8/1~5、8/9~10、8/11~12 アルテリオ小劇場)

### 映画弁士ワークショップ ～弁士になってみよう～

映画弁士は音のないサイレント映画に場面の説明や台詞をつけることで観客を楽しませる日本独特の語りの芸です。2日間のワークショップの講師は大阪在住の弁士、大森くみこさん。初開催の今回、小学3~6年生の11名が参加しました。

まずは映像館で小津安二郎の『落第はしたけれど』を弁士つきで鑑賞。つづきワークショップでは3分程度のアニメーションに1人または2人組での弁士に挑戦しました。まずは映像をよくみて、弁士の台本作り。台本完成後は、パソコンで映像を見ながら、発声を練習します。翌日はグループ練習。声をはっきり、感情を込めるなど、講師から適切なアドバイスをもらいました。マイクを使ったリハーサルを行い準備万端。発表上演はそれぞれ個性的な弁士で、ときおり笑いがおこる楽しい上映会になりました。



(8/11~12 アルテリオ映像館)



## アートガーデンかわさき

**貸館案内** 絵画、彫刻、造形、工芸、写真をはじめとするジャンルを超えたアートの発表の場です。自由に空間を演出していただけます。

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1 タワーリパーク3F  
TEL.044-200-1415 FAX.044-222-8817  
<http://www.kbz.or.jp/facility/artgarden/>  
【アクセス】JR川崎駅北口東直結、京急川崎駅より徒歩2分



## ミュージザ川崎シンフォニーホール

**貸館案内** 音楽ホール正面入口の向かいに位置する音楽工房は、ピアノの発表会、講演会、音楽練習、絵画等の創作活動の発表等、用途に応じてご利用いただけます。

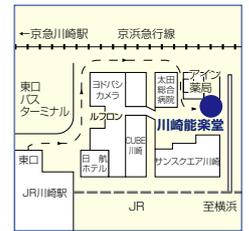
〒212-8557 川崎市幸区大宮町1310  
TEL.044-520-0100 FAX.044-520-0103  
<http://www.kawasaki-sym-hall.jp/>  
【アクセス】JR川崎駅中央西口より徒歩3分、京急川崎駅より徒歩8分



## 川崎能楽堂

**貸館案内** 邦楽を中心に創意を生かしたパフォーマンスの稽古、発表、鑑賞の場としてご利用いただけます。

〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37  
TEL.044-222-7995 FAX.044-222-1995  
<http://www.kbz.or.jp/facility/noh/>  
【アクセス】JR川崎駅中央東口より徒歩5分



## 東海道かわさき宿交流館

**貸館案内** 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が必要です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4  
TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314  
<http://www.kawasakishuku.jp/>  
【アクセス】京急川崎駅より徒歩6分、JR川崎駅中央東口もしくは北口東より徒歩10分



## ラゾーナ川崎プラザソル

**貸館案内** 可動式ひな壇を使用したり、舞台と客席を自由に設定したりと、様々な催し物に対応。機材も充実、お客様の構想を基に、理想の空間づくりをお手伝いいたします。

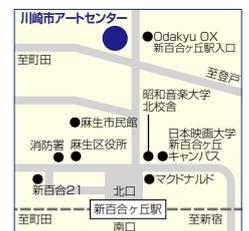
〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F  
TEL.044-874-8501 FAX.044-520-9151 <http://www.plazasol.jp/>  
【アクセス】JR川崎駅中央西口より徒歩5分



## 川崎市アートセンター

**貸館案内** アルテリオ小劇場では、演劇やミュージカル、コンサート、ダンス、発表会、セミナーなど様々な形態での利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1  
TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200  
<http://kawasaki-ac.jp/>  
【アクセス】小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分



## 新百合トウェンティワンホール

**貸館案内** 450名収容の多目的ホールは、講演会、発表会、展示会、展示即売会、ギャラリーなど多彩な利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-2-2 新百合21地下2階  
TEL.044-952-5000 FAX.044-952-1350  
<http://shinyuri21hall.jp/>  
【アクセス】小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩2分





# 川崎市市民ミュージアム〈中原区〉

企画展／開催中～11月30日(金)

連載50周年記念特別展

## 「さいとう・たかを ゴルゴ13」

用件を聞こうか……

劇画『ゴルゴ13』連載50周年記念の特別展。初公開の原画をはじめ、さいとう・プロダクションの「武器庫」から門外不出のモデルガンも披露し、幅広い年齢層のファンを魅了し続ける『ゴルゴ13』の世界を一堂に紹介します。



「潮風渡る雨さ」©さいとう・たかを

展覧会料金等

- 会場：2F企画展示室1、アートギャラリー1・2・3
- 観覧料：一般1,200円(960円)、65歳以上・大学生・高校生1,000円(800円)、中学生以下無料
- ※( )内は20名以上の団体料金です。
- ※障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料。

〈関連イベント〉

■ギャラリーツアー

- 日時：10月20日(土)14:00～ ● 会場：2F企画展示室1
- 参加を希望される方は、当日直接会場へお越しください(※要観覧券)。

■開館30周年記念特別イベント さいとう・たかを サイン会

- 日時：11月3日(土・祝)13:00～ ● 会場：2F企画展示室1付近
- ミュージアム開館30周年を記念し『ゴルゴ13』作者、さいとう・たかを氏によるサイン会を行います。当日、ミュージアムショップにて特別展図録(税込み2,000円)を購入された方先着100人に整理券を配布します。

■山本恭司 弾きまくりライブ『13th Shot !!』

- 日時：11月4日(日)14:00～15:00
- 会場：1F映像ホール ● 定員：270名
- 料金：2,500円
- (同料金で展覧会もご覧いただけます)
- ※ミュージアムHPより事前申込制(抽選)、10月21日(日)応募締切
- さいとう・たかを氏も絶賛した本展の公式テーマ曲『13th Shot』を制作した、ロックバンドBOWWOWのギタリスト・山本恭司氏によるスペシャルライブを行います。



映画上映／1F映像ホール

## 新藤兼人特集

～開館30周年記念・所蔵作品名品集～

開館30周年記念企画として、収集重点コレクションである独立プロ作品を取り上げ、1950年に日本の独立プロダクションの先駆けである「近代映画協会」を設立し、自由な表現を追求しながら精力的に映画を作り続けた新藤兼人監督作より計10作品を上映します。



『人間』

上映日・料金等

- 上映日：10月6日(土)～12月9日(日)の土日 11:00～/14:00～
- ※ただし、10月27日(土)・28日(日)、11月3日(土・祝)・4日(日)・24日(土)・25日(日)は休映
- 料金：1プログラムにつき 一般600円/65歳以上・大学生・高校生500円/小中学生400円
- ※未就学児、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料

- 上映作品：『原爆の子』、『どぶ』、『狼』、『人間』、『母』、『裸の十九才』、『讃歌』、『心』、『三文役者』、『一枚のハガキ』
- ※上映スケジュールはHPまたはお電話でお問い合わせください。

※その他、イベントの詳細は当館ホームページをご覧ください。  
<http://www.kawasaki-museum.jp/event/>

中原区等々力1-2(等々力緑地内) TEL. 754-4500 FAX. 754-4533  
【アクセス】武蔵小杉駅北口バス約10分、溝の口駅南口徒歩約20分  
【開館時間】9:30～17:00(入館16:30まで)  
【休館日】月曜日(ただし10月8日は開館)、10月9日(火)  
<http://www.kawasaki-museum.jp/>

● ホームページ、Twitter、Facebook、Instagramにて情報発信中!



# 川崎市岡本太郎美術館〈多摩区〉

有料

企画展／2018年10月6日(土)～2019年1月14日(月・祝)

## 「イサム・ノグチと岡本太郎

—越境者たちの日本」展

イサム・ノグチと岡本太郎は、1950年、日本アヴァンギャルド美術家クラブの主催により東中野のレストラン「モナミ」で開催されたイサム・ノグチの歓迎会において、初めて出会いました。彫刻家として世界的に活躍したイサム・ノグチと、青年期の10年間をパリで活躍しながらも大戦の為に日本に戻り引き裂かれ、日本の芸術界を異邦人としての眼で見ることができた岡本太郎は、それぞれに欧米で芸術家として活躍し始め、越境者として日本文化を見つめ、新たな表現活動を展開しました。同世代の二人の個性的な芸術家が日本の美術に触発されて制作した作品は、共に戦後の芸術界に大きな影響を及ぼしました。



1954年4月1日イサム・ノグチと岡本太郎  
北鎌倉夢咲庵



イサム・ノグチ『あかり』1953～  
香川県立ミュージアム蔵  
©The Noguchi Museum / ARS - JASPAR

本企画展は、イサム・ノグチと岡本太郎という個性の異なる二人の越境者の作品を通して、「日本」あるいは「日本美」とは何かについて再確認するための機会として開催します。

展覧会料金等

- 料 金：一般1,000(800)円、高校・大学生・65歳以上800(640)円、中学生以下は無料
- ※( )は20名以上の団体料金
- 休館日：月曜日(10月8日、12月24日、1月14日を除く)、10月10日、12月25日、12月29日～1月3日

〈企画展関連イベント〉

■記念講演会

「萬來舎とノグチ・ルーム」

- 講師：渡部葉子(慶應義塾大学アート・センター教授)
- 日時：11月4日(日)14:00～ ● 定員：70名 ● 料金：無料
- 会場：ガイダンスホール

「イサム・ノグチとパリ・ユネスコ庭園」(仮題)

- 講師：グラジナ・スベリテ  
(ヴェネツィア・ペギー・グッゲンハイム・コレクション美術館 学芸員)
- 日時：11月25日(日)14:00～
- 会場：ガイダンスホール
- 定員：70名 ● 料金：無料

〈その他イベント〉

◆はいはい&よちよち美術館ツアー

小さなお子さんご家族のためのツアーです。太郎さんの作品を、お子さんと一緒にゆったりとお楽しみください。



- 日時：10月9日(火)10:30～11:30
- 対象：3ヵ月～3才までのお子さんとご家族の方
- 定員：10組 ● 場所：常設展示室
- 料金：無料(保護者のみ要観覧料)
- 申込：電話受付(9月19日(水)10:00から受付開始・先着順)

※その他、イベントの詳細は当館ホームページをご覧ください。  
<http://www.taromuseum.jp>

多摩区併形7-1-5 TEL.900-9898 FAX.900-9966  
【アクセス】小田急線向ヶ丘遊園駅南口徒歩17分、北口バス約10分  
専修大学前下車徒歩6分  
【開館時間】9:30～17:00(入館16:30まで)  
【休館日】月曜日(ただし10月8日は開館)、10月9日(火)  
<http://www.taromuseum.jp>

● ホームページ、Facebookにて情報発信中



## アルテリオ小劇場

しんゆりシアター

## 三人姉妹

作:アントン・チェーホフ 翻訳:安達紀子(群像社刊) 演出:五戸真理枝

1901年の初演以来現在でも世界中で上演され続けている、ロシアの文豪・チェーホフの四大戯曲の一作『三人姉妹』。かつて暮らしたモスクワへ戻る日を夢見るオリガ、マーシャ、イーリーナの三姉妹。理想と現実の狭間で揺らぐ彼女たちをめぐる人間模様を描いたチェーホフの代表作。

2018年10月13日(土)～21日(日) ※開場は開演の30分前

13(土)	14(日)	15(月)	16(火)	17(水)	18(木)	19(金)	20(土)	21(日)
	13:00	休演		14:00	休演	14:00	13:00	13:00
18:00			19:00			18:00		

【出 者】中地美佐子、高橋紀恵、土井真波、藤川三郎、安藤みどり、真那胡敬二、石橋徹郎、長本批呂士、古舘一也、羽場涼介、岩男海史、名取幸政、別府康子、加藤佳男

【チケット】一般3,800円、学生2,500円(全席指定・税込) ※未就学児童のご入場はご遠慮下さい。



第65回川崎市アートセンター

## しんゆり寄席

新進気鋭の落語家が毎月入れ替わり出演しているしんゆり寄席。

今月は1999年には文化庁芸術祭演芸部門大賞を受賞した桂南喬をゲストに迎え開催。年に2回行なわれる独演会「桂南喬ひとりつきり会」は毎回人気で、NHK教育テレビの「てれび絵本 えほん寄席」にも出演する桂南喬が何を披露するのか、お楽しみに！

2018年10月27日(土) 14:00開演 ※開場は開演の30分前

【出演者】桂南喬、初音家左橋、初音家左吉、柳家寿伴

【チケット】一般2,000円、学生1,000円、小学生500円(全席自由・税込)

※未就学児童のご入場はご遠慮下さい。

## ★大旦那衆セット、プレミアムセット★

年間10回開催する「しんゆり寄席」で、いつでもご利用頂けるセット券。一人でも、何人一緒でもご利用可。

●プレミアムセット:4枚1組 6,000円 ●大旦那衆セット:10枚1組 12,000円 ※有効期限は2019年3月公演まで。払い戻し不可。



桂南喬



初音家左橋

【お知らせ】仲入り後には演者からのプレゼントが当たる抽選会、終演後には演者との交流会(参加費1,000円)を開催。

## チケット取扱い

川崎市アートセンター [TEL] 044-959-2255(9:00～19:30、土日祝・原則毎月第二月曜除く)

[WEB] <http://kawasaki-ac.jp/th/>

[窓口] 9:00～19:30(原則毎月第二月曜除く)

※学生チケットは窓口でのみ取扱い。要学生証提示。

※「しんゆり寄席」のセット券は窓口と電話のみ取扱い。

## 貸館のご案内

アルテリオ小劇場では施設の貸出を行っております。演劇やミュージカル、コンサート、ダンス、発表会、セミナーなど様々な形態でご利用頂くことが可能です。基本形式193席の客席を有し、3室可動間仕切りの楽屋や工房(舞台の道具作成や楽屋代わりとしてもご利用可)もごございます。詳細はWEBまたは川崎市アートセンターまでお問い合わせください。

お問合せ:川崎市アートセンター TEL.044-955-0107 <http://kawasaki-ac.jp>



©2016 Noon Films S.L. Radiotelevisión Española Bless Bless Productions

**ラ・チャナ**  
9.29(土)~10.12(金)

2016年|スペイン、アイスランド、アメリカ|カラー、モノクロ|ビスタ|1h26|DCP  
監督:ルツィア・ストイェヴィッチ  
出演:ラ・チャナ、アントニオ・カナールス、カリメ・アマヤ

伝説のフラメンコダンサー、ラ・チャナ。18歳で結婚・出産、その後も活躍を続けるが、キャリアの頂点で突然表舞台から姿を消す。男性社会で女性が活躍することの難しさ、家庭内暴力、どん底からの復帰、運命の相手との出会い、迫りくる老い。現在71歳の彼女の波乱に満ちた人生と不屈の精神、そして情熱を描いたドキュメンタリー。

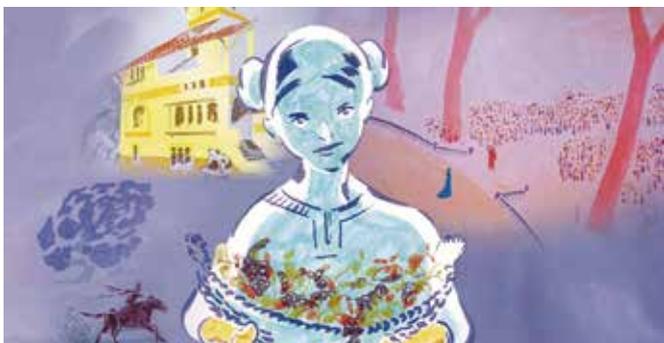


©Finding Your Feet Limited 2017

**輝ける人生**  
9.29(土)~10.12(金)

2017年|イギリス|カラー|シネスコ|1h54|DCP|PG12  
監督:リチャード・ロンクレイン  
出演:イメルダ・スタウトン、ティモシー・スポール、セリア・イムリー、デヴィッド・ハイマン、ジョン・セッション、ジョアンナ・ラムレイ

35年寄り添った夫と順風満帆の人生を送っていたサンドラは、夫と親友の浮気現場を目撃、傷心でロンドンに住む姉の元へ転がり込む。姉の窮地を心配する姉は、サンドラをダンス教室へ無理やり連れていく。音楽とダンスは、かつてダンサーを目指していたこともあるサンドラの心を癒し、忘れかけていた情熱を思い出させるのだった…。心温まる人生賛歌。



©Les Films Sauvages - 2016

**大人のためのグリム童話 手をなくした少女**  
9.29(土)~10.5(金)

2016年|フランス|カラー|ビスタ|1h20|DCP  
監督:セバスチャン・ローデンバック  
声の出演:アナイス・ドゥームスティエ、ジェレミー・エルカウム

グリム童話に収録されている民話「手なしむすめ」を新たに蘇らせたアニメーション。貧しい生活に疲れた父は悪魔に騙され、黄金の代わりに最愛の娘を差し出す契約を交わしてしまう。娘は両腕を奪われ、数奇な運命に翻弄されながらも、旅の中で豊かな自然に助けられ、自分だけの幸せを見出していく。「クリプトキノグラフィ」という手法を用い、監督ひとりで手がけた傑作。



©2016 Ying E Chi All Rights Reserved.

**乱世備忘 僕らの雨傘運動**  
9.29(土)~10.12(金)

2016年|香港|カラー|ビスタ|2h08|DCP  
監督:陳梓桓(チャン・ジューン)  
エグゼクティブプロデューサー:崔允信(ヴァインセント・チュイ)  
プロデューサー:任硯聰(ピーター・ヤム)、陳梓桓(チャン・ジューン)

2014年9月26日から香港の高校生、大学生たちが中心となり「真の普通選挙」を求め行われた雨傘運動。1997年香港返還以後に育った若者たちは、基本法の「一国二制度」に基づき保証された「高度な自治」が揺るがされるのを目の当たりにする。香港の新世代による、香港、そしてアジアの未来を見つめる、社会派青春群像劇ドキュメンタリー。



©2017 / MIZAR FILMS / UGC IMAGES / FRANCE 2 CINÉMA / LA CITÉ DE LA MUSIQUE - PHILHARMONIE DE PARIS

**オーケストラ・クラス**  
10.6(土)~10.19(金)

2017年|フランス|カラー|シネスコ|1h42|DCP  
監督:ランド・ハミ  
出演:カド・メラッド、サミール・ゲスマ、アルフレッド・ルネリー

パリ19区にある小学校へやって来た、気難しく子供が苦手なヴァイオリニストのシモンは、6年生の生徒たちにヴァイオリンを教えることに。音楽に触れたことのない子供たちと、1年後に開かれる夢の大舞台「フィルハーモニー・ド・パリ」での演奏を目指していく。フランスで行われている音楽教育のプロジェクトから生まれた奇跡の物語。



PHOTO © TESSALIT PRODUCTIONS - ROUGE INTERNATIONAL

**判決、ふたつの希望**  
10.6(土)~10.26(金)

2017年|レバノン、フランス|カラー|シネスコ|1h53|DCP  
監督・脚本:ジアド・ドゥエイリ  
出演:アデル・カラム、カメル・エル＝パシャ

レバノンの首都ベイルート。キリスト教徒のトニーとパレスチナ難民のヤーセルとの間に起きた「ささいな口論」が、ある侮辱的な言動をきっかけに法廷へと持ち込まれる。両者の弁護士が論戦を繰り広げるなか、この衝突をメディアが大々的に報じたことから事態は国全土を震撼させる騒動へと発展していく。レバノン出身の監督の実体験をもとにした法廷劇。



**妻の愛、娘の時**  
10.13(土)~10.26(金)

2017年|中国、台湾|カラー|シネスコ|2h01|DCP  
監督:シルヴィア・チャン  
出演:シルヴィア・チャン、ティエン・チュアンチュアン、ラン・ユエティン、ウー・イエンシュ

母の死を看取ったフィンは、母を父と同じ墓に入れるため、田舎にある父の墓を自宅のそばへ移そうとするが、父の最初の妻や彼女に同情した村人たちに激しく抵抗され、大きな波紋をおこしてゆく…。父の墓をめぐる3世代の女性たちのそれぞれの思いを切実に、ユーモアを交えて描く。アジアを代表する女優のシルヴィア・チャン監督・主演の感動作。

©2017 Beijing Hairun Pictures Co.,Ltd.



**きみの鳥はうたえる**  
10.13(土)~10.26(金)

2018年|日本|カラー|シネスコ|1h46|DCP  
監督・脚本:三宅唱 原作:佐藤泰志  
出演:柄本佑、石橋静河、染谷将太、足立智充、山本垂衣、柴田貴哉、水間ロン、OMSB、Hi'Spec

佐藤泰志による同名小説を、『Playback』『THE COCKPIT』の三宅唱が舞台を東京から函館に移し、現代の物語として映画化。書店で働く「僕」と失業中の静雄、同僚の佐知子の3人は、夏の間毎晩のように一緒に過ごす。しかしひと夏が終わろうとしている頃、3人の微妙な関係も終わりの気配を見せていた。柄本、染谷、石橋が瑞々しく演じる青春映画。

©HAKODATE CINEMA IRIS

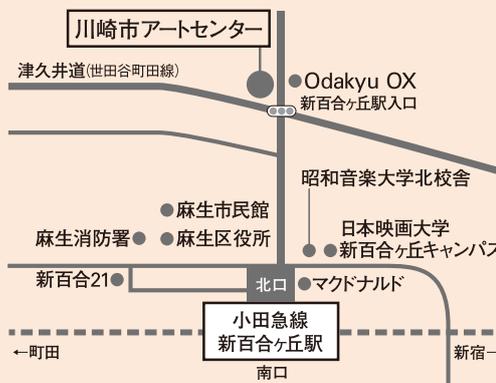


**寝ても覚めても**  
10.13(土)~10.26(金)

2018年|日本|カラー|ビスタ|1h59|DCP  
監督:濱口竜介  
原作:柴崎友香『寝ても覚めても』(河出書房新社刊)

サラリーマンの亮平の会社にコーヒーを届けに来た朝子は、かつての恋人にそっくりな亮平に思いを寄せられ、戸惑いながらも惹かれていく。5年後、亮平と平穏な日々を送っていた朝子だったが、行方知れずとなっていた恋人が近くにいることを知り、再び心が揺れうごく。ヒロインが惹かれる二人の男性を東出が一人二役で演じる、大人の恋愛映画。

©2018 映画「寝ても覚めても」製作委員会/COMME DES CINÉMAS



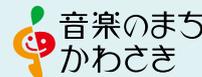
**川崎市アートセンター**

〒215-0004 神奈川県 川崎市 麻生区万福寺6-7-1  
Tel. 044-955-0107 Fax. 044-959-2200  
info@kawasaki-ac.jp http://kawasaki-ac.jp/  
小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分  
◆映画のチケットは9:00より受付にて販売  
◆自由席、整理番号順入場、立見不可



**かわさきジャズ2018 連携ステージ**

**Onmachi@King Skyfront Vol.2**



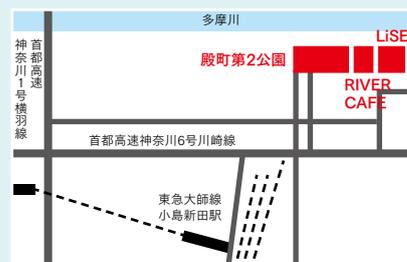
**10/12(金) RIVER CAFE**(かわさきキングスカイフロント東急REIホテル1F) **18:00open 18:30start**

●入店の際は1ドリンク1フードのオーダーが必要です。※1,000円セットメニュー有  
[出演] YACPAC / 樽木栄一郎

**10/13(土) 殿町第2公園 11:00start**

(雨天の場合:川崎生命科学・環境研究センターLiSE大会議室にて実施)  
●入場無料 ●先着300名様(10:30より配布)おんまちグッズプレゼント

[出演]  
川崎市立大師中学校・吹奏楽部  
オルケストラ・サンパドル・パッサリーニョ  
(かわさきジャズ・大田区連携)  
急行☆リンシャンカイホー楽団 他



川崎市川崎区殿町3-25-11  
東急大師線小島新田駅から徒歩約15分  
JR川崎駅・京急川崎駅からバスで約20分  
川03系統「キングスカイフロント入口」下車  
川02系統「殿町」(キングスカイフロント西)「キングスカイフロント東」下車  
問合せ ●「音楽のまち・かわさき」推進協議会 TEL:044-544-9641  
River cafe TEL:044-277-5400

毎月

第三火曜日  
のお楽しみ  
2018

# ラゾーナ寄席

第76回

2018年

10月16日(火) 17:30受付開始/18:00開場/18:30開演

- 会 場…ラゾーナ川崎プラザソル  
〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F
- 出 演…桂右團治・桂米多朗・山遊亭くま八・桂こう治
- 入場料…全席自由2,000円・25歳以下1,000円  
(終演後のおたのしみ“交流会”…希望者のみ・参加費1,500円)
- 予約・お問合せ／ラゾーナ川崎プラザソル  
電話 044-874-8501 FAX 044-520-9151  
E-mail: info@plazasol.jp http://www.plazasol.jp



桂右團治

# 狂言全集第10回

人間の悲しさ、おかしさ、愚かしさ。  
狂言の哲学がここにある。

日時

平成30年10月27日(土)

13:30開場 14:00開演  
(16:10頃終演予定)

出演

狂言「今 参」山本東次郎(人間国宝)

狂言「因幡堂」山本泰太郎

狂言「狐塚 小唄入」山本 則俊

狂言のお話 山本東次郎



「今参」撮影：神田佳明

### 狂言全集とは…

現代に息づく伝統芸能であり、人間のおかしさ、悲しさ、愚かしさを笑いや風刺に包み込んで表現する狂言。そこで演じられる人間の本質は、現代にも通じるものがあります。現在上演されている狂言はおよそ200番。この狂言全集では、その主だったものをシリーズでお届けします。狂言が初めての方も、そうでない方も、伝統芸能の奥深さ、面白さを楽しんでいただける内容です。

● 会 場／川崎能楽堂 ● 入 場 料／3,000円(全席指定)

● チケット発売日／平成30年9月19日(水)9:00より川崎能楽堂窓口にて発売(先着順)

※残券があれば、同日正午より電話・ホームページでも販売いたします。

● チケット取扱・お問合せ／川崎能楽堂 TEL:044-222-7995 川崎市川崎区日進町1-37

● 受付時間／窓口・電話 9:00～17:00\*但し初日のみ電話受付は正午から。窓口完売の際は電話での受付はいたしません。

主催●(公財)川崎市文化財団 川崎市幸区大宮町1310番地 ミューザ川崎セントラルタワー5階 電話:044-272-7366 FAX:044-544-9647



公益財団法人 川崎市文化財団

〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階  
TEL.044(272)7366 FAX.044(544)9647 http://www.kbz.or.jp  
平成30年10月1日発行

かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。

川崎市文化財団 検索

●印刷・製本／八幡印刷(株) TEL.044-542-2311